

あなたとつながる長崎のまち

ながさきの ふくし



特集

あらたな福祉教育プログラム
「ともともPG」

2025

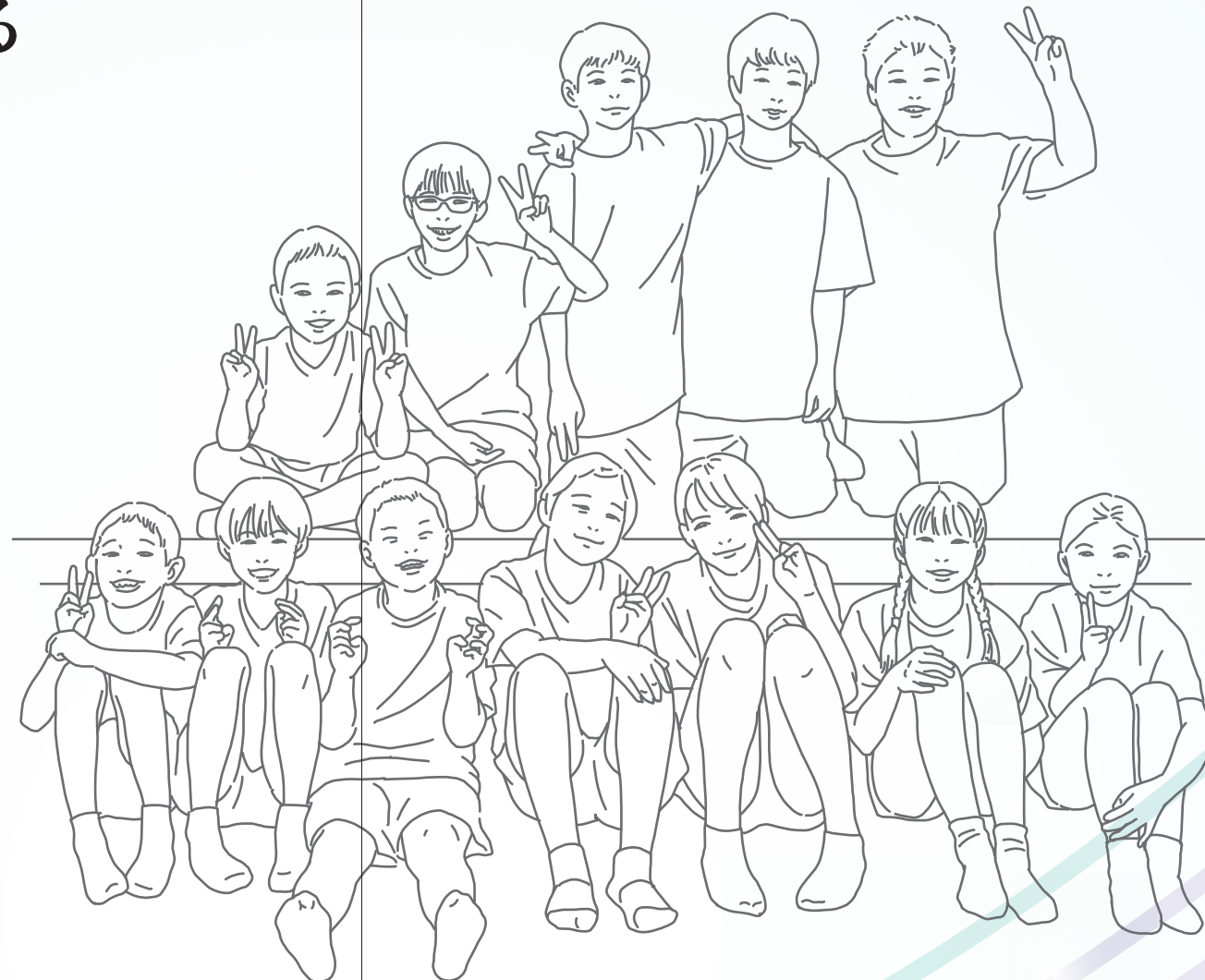
6



福祉施設・事業所が学びの場になる あらたな 福祉教育プログラム 「ともともPG」

長崎県社協では、福祉教育(=学習)とボランティアなどの社会貢献活動(=実践)に一体的に取り組むサービスマーケティングの手法を用いた「地域共生共育プログラム(ともともPG)」を提案。

学校、社会福祉協議会(以下、社協)、地域、家庭、そして施設・団体等が協働することでこのプログラムを県下で広く浸透させ、“共に生きる”意識を育むことを目指しています。



未来の人材育成の種を まいていくために

ともともPGが目指すのは、“共に生きる”意識を育むこと。そのためには、ボランティア活動をはじめとした社会貢献活動に参加しやすい環境を整備していくことが必要で、福祉施設・事業所、市町社協、民間企業等の力が不可欠です。

令和7年度は、ともともPGを地域で実践できる人材を養成する「地域共生共育(ともとも)推進研修会」をあらたに開催予定です。社協職員だけでなく、福祉施設関係者や行政職員、学校関係者、ボランティア、地域住民など多くの方に受講を呼びかけ、ともともPGに関わっていただく人材を増やしたいと考えています。

未来の人材育成の種まき、ぜひ共に取り組んでください。

これまでの取り組みと課題

これまでも、社協では、福祉課題を身近な問題としてとらえ、思いやりの心を育むために福祉教育を実施してきました。

その主流は、障害者や高齢者の困り事を疑似体験するもので、わずかの疑似体験であたかも障害者や高齢者を理解したかのように考えてしまったり、かわいそうな人・大変な人ととらえてしまったり、いわゆる「貧困的な福祉観の再生産」に終わってしまっているのではないかと指摘されていました。

施設×ともともPG、 地域×ともともPG =“実践”の場

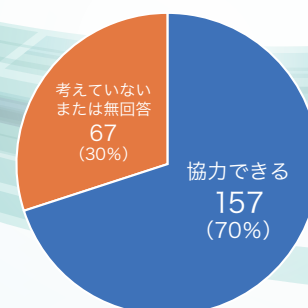
ともともPGでは、学校で“学習”した先の“実践”の場として、施設・団体等や地域でのボランティア活動を考えています。

そこには、ともともPGを小・中・高校生やその家族が“福祉”に接する機会とし、「地域福祉を支える未来の人材育成の種まき」にするという狙いがあります。機会をつくるツールとして、サマーボランティア・キャンペーン(以下、サマボラ)とのコラボレーションに取り組んでいます。

昨年サマボラ受入施設・団体等の

募集を行った際に「福祉教育との連携」への意向を尋ね、7割の施設・団体が「連携に協力できる」と回答していました。(図1)

サマボラ終了後のアンケートからは、“実践”の場である施設・団体等でのボランティア受け入れに繋げていくヒントも感じられます。



(図1) R6 サマボラ受入施設・団体の「福祉教育との連携」への意向

サマボラ終了後アンケートより

施設・事業所の声

●施設職員の仕事に関するアンケートをもとにした授業を受けたことで興味を持ち、ボランティアに参加してくれた学生がいました。

参加者の声

●(職員の方の)一つ一つの動きに意味があって見ているだけでも勉強することが多かったです。将来看護師を目指している中でこのような体験ができたのは私にとってとても大きな経験でした。

社協の声

●中学校から、「学校の地域貢献活動の一環として、生徒が参加できるボランティアはないか」と相談があり参加につながりました。学校の課外活動のほか、学童などの施設単位で、夏休みの課外体験や調べ学習のきっかけとして活用してもらう方法もあるのでは?

※サマボラについては、本誌P6「TimeLineTOPICS」もご覧ください。



新上五島町社協が実施したボランティアワークキャンプで、子どもたちは、1日目に災害ボランティアや災害ボランティアセンターについて学び、2日目の災害ボランティアセンター設置運営訓練では大人たちに交じって“運営者”を体験した。

育成

せっかく受けるなら 県社協の“研修”

“より効果的”で“より参加しやすい”研修メニューを提供します

●令和7年度長崎県社協の『テーマ別研修』の おすすめポイント

1) 質の高いラインナップ
主に県外の著名講師による「ハイレベルな講義」と、長年の実施事業ノウハウは、“質”に自信があります。

2) 法定研修など義務的研修を拡充
実施が義務付けられているまたは望ましいとされている「法定研修」へ対応したものを充実させました。押さえておくべき基本的な内容にさらに深めた学びを+αした、長崎県社協オリジナルの研修です。

3) オンライン開催で費用と時間を節約
33本のテーマ別研修のうち、31本はオンライン（zoom）で実施。インターネット環境さえあれば、移動経費・時間の負担なく受講できます。
さらに受講時間を2.5時間に短縮。終了後は自由に退出できる30分間の「放課後時間」を設定し、講師への質問や受講者同士で学び合う時間としました。

4) 便利なまとめ資料付き
研修当日資料とは別に、職場で伝達研修する際のポイントをまとめた“まとめ資料兼伝達研修用資料”を提供。研修効果の職場内への波及を支援します。

5) ニーズに沿ったテーマ
アンケート調査分析に基づき、技術系、キャリア支援系、運営系と、幅広い研修テーマを設定。基礎・応用とレベル分けされた研修もあり、ニーズに合わせて選べます。

6) 会員メリットを拡大
県社協会員のみなさまには、県域全体の地域福祉推進に向けて、日頃よりご支援をいただいています。そのご支援への感謝を込めて、会員受講料を見直し、より活用いただきやすい研修会をご提案しています。

長崎県社協では、施設・事業所のみなさんと“一緒に・本気”で長崎県の福祉人材を育てていきたいと考えています。お申込み、お問い合わせ、お待ちしております。

育成 開催間近の研修

●ストレスマネジメント（精神的ケア）研修会【応用編】
心の健康を保つ方法や、職場のメンタルヘルス改善の実践方法を学ぶ。

【日時】6/20（金）13:25～16:00
【会場】オンライン開催

●認知症ケア研修会【基礎編】
認知症の人のアセスメントや対応をロジカルに考えられる視点を身につける。

【日時】6/26（木）13:25～16:00
【会場】オンライン開催

●虐待防止（高齢・障害対象）研修会【基礎編】
虐待が発生する要因とその対策を事例を通して学び、虐待防止への取り組みにつなげる。

【日時】7/3（木）13:25～16:00
【会場】オンライン開催

●事故発生予防・安全計画（児童対象）研修会
安全計画を有効活用するポイントを学ぶ。

【日時】7/10（木）13:25～16:00
【会場】オンライン開催

育成 新しい集合研修も登場

集合研修のメリットは、「理解がより深まる」「活発な意見交換・グループワークができる」こと。
「集合研修の方が効果が高い」と考えられるテーマは、しっかり集合型で行います。

●介護現場の「なぞルール」解消研修会
福祉・介護現場で当たり前に行われている「暗黙の決まりごと」＝「なぞルール」をチェックし見直すことで、利用者へのケアと従事者の職場環境を両方改善しよう！

【日時】10/29（水）9:55～16:00
【会場】長崎県総合福祉センター

育成 研修システムもリニューアル

新しい研修システム『長崎まなびステーション』では、研修検索から受講申込、受講関連情報の確認や受講者変更など、ユーザーの皆さんがウェブシステム上で行うことができます。ぜひ、覗いてみてください。

URL：https://www.shakyo-kensyu.jp/nagasaki/

 長崎まなびステーション
www.shakyo-kensyu.jp/nagasaki/

確保

welなが （ふくしのお仕事ステーション） がパワーアップ

長崎県社協が運営する福祉専門の無料職業紹介所である『welなが（ふくしのお仕事ステーション）』に求人を出すメリットをご存知ですか？

●多様な求人情報サイトへ掲載される

これまでお預かりしていた求人情報は、「福祉のお仕事」サイトのみに掲載していました。

今回、求人が閲覧される機会を大きく拡大するため、大手求人情報サイトを運営するディップ株式会社と長崎県社協が提携し、welなが（ふくしのお仕事ステーション）のシステムに掲載された求人情報が、「Indeed」や「求人ボックス」など多様な求人サイトでも掲載されるようになりました。もちろん無料です。

この提携により、求人情報が、これまでの“福祉の仕事を探している人”だけでなく、福祉以外の分野を希望しているより多くの求職者の目に留まるようになり、そこから福祉の仕事の魅力に触れていただくことで採用に繋がっていくことを目指しています。

●メタバース内で求人に関する相談が受けられる

4月からウェブ上に「wel ながメタバース 福祉のお仕事相談デスク」を開設しています。

求職者がアバターを使って相談できるのはもちろんのこと、求人施設事業所の方も、チャットや通話で気軽に相談が可能。欲しい人材が集まりやすいよう、求人内容についてキャリア支援専門員がアドバイスいたします（平日9:00～17:00）。また、求人事業所のオンライン説明会等もメタバース内で実施可能です。

メタバースは会員登録不要。ネット回線を通じてどこからでも気軽に相談できるので、交通の利便性や時間の制約に縛られることなく、求職者と求人施設事業所のどちらにとっても、活動の効率化を図ることができます。

●ほかにもメリットがたくさんあります

welなが（ふくしのお仕事ステーション）に求人を出すことで、

- ・県内最大規模の福祉の就職フェアへの出展申込
- ・求職登録している方の属性情報（年代や希望地域など個人が特定されない範囲のもの）を定期的に受信
- ・求人情報を個別に案内することができる「代行スカウト」の利用

などが可能となります。

welなが（ふくしのお仕事ステーション）には、福祉人材確保のため様々なしくみがあるのに利用は無料！たくさんの求人申請をお待ちしております。

確保 福祉の資格取得・就職を応援する貸付が 利用できます

- 介護福祉士実務者研修受講資金
- 介護・障害福祉分野就職支援金
- 離職介護人材再就職準備金
- 保育士就職準備金



いずれの貸付も一定期間就労で返還免除！

福祉人材のマッチングサイト



https://www.welnaga.jp/



自動車共済
(任意保険)

MAP

福祉にかかわる
皆様だけの

お得な割引制度

お徳
1

福祉車両割引 3%

消費税非課税措置の対象となる福祉車両の契約の場合

お徳
2

障害者割引 10%

ご本人(記名被共済者)、配偶者、同居のご親族のどなたかが障害者の認定を受けているご家族の契約の場合

お徳
3

福祉施設割引 10%

社会福祉施設が所有・使用する自動車の契約の場合

お徳
4

福祉施設職員割引 5%

社会福祉施設に勤務する役員・従業員の契約の場合

共済制度のメリット

- 非営利の共済制度
- 早くて親かな事故処理
- 他保険会社等からの切替でも安心
(ノンフリート等級(無事故割引等)、フリート)優良割引などはそのまま引き継げます。

長崎県火災共済協同組合

長崎市桜町4-1 商工会館8F ☎095-822-9695





令和7年度長崎県社協事業計画

事務局だより

令和7年度事業計画では“つながりの力”を活動の礎とした基本理念をもとに、「時代に即した福祉人材の確保、育成、定着方策への転換」等をはじめとした5点の重点項目を掲げ、地域に信頼され、頼られる社会福祉協議会として、地域福祉活動を総合的に推進していきます。事業計画の詳しい内容は、長崎県社協ウェブサイト内「長崎県社協とは」ページでご覧いただけます。

サマーボランティア・キャンペーン 2025【7/1(火)～9/30(火)】

ボランティア

“自分ができることを考え行動する”「ボランティア活動」は、地域共生社会の実現のための重要な役割を担っています。施設・事業所でのボランティア活動もその一歩となります。施設・事業所の皆さま、今年度もボランティアプログラムへの登録をお待ちしております。プログラムへの登録方法など詳細はボランティアポータルサイトからご覧いただけます。

ボランティアポータルサイト 運用開始！

ボランティア

ボランティアに関連する様々な情報を発信するために、令和7年4月1日から「ボランティアポータルサイト」の運用を開始しました。ボランティア募集情報（以下プログラム）の登録やボランティア活動の申込をすることができます。プログラムの登録は、写真や関連サイトなどのリンクを掲載できるようになり、プログラムの魅力がボランティア活動希望者により伝わりやすくなりました。ボランティアポータルサイトは右記のQRコードからご覧いただけます。



寄付御礼 ～ありがとうございます～

寄付・寄贈

長崎新聞社 様

長崎放送 様

公益社団法人 生命保険ファイナンシャルアドバイザー
長崎県協会 様

住友生命保険相互会社長崎支社 様

皆さまからの寄付金及び寄贈物は、長崎県社協の事業活動を推進するうえで大きな支えとなっています。長崎県の福祉をさらに充実させるため、皆さまの温かいご支援ご協力をよりしくお願いいたします。



住友生命保険相互会社長崎支社様寄付金贈呈式

第10回 ながさき女性活躍 推進企業等表彰

事務局だより

長崎県社協が、女性の登用や能力開発等に積極的に取り組んでいることを評価していただき、『ながさき女性活躍推進会議 第10回ながさき女性活躍推進企業等表彰』の大賞を受賞いたしました。今後もこの表彰に恥じぬよう、さらに精進してまいります。表彰式の様子は、Instagramでご覧いただけます。



表彰式の様子(2025年2月7日)

令和7年度 社会福祉施設 総合損害補償 しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

ふくしの保険

検索

老人福祉施設、
障害者支援施設、
児童福祉施設などに

スケールメリットを活かした割安な保険料で
充実補償をご提供します！

◆加入対象は、社協の会
社会福祉法人等が運営する社会
福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険等)

① 基本補償(賠償・見舞)

▶ 保険金額		基本補償(A型)		見舞費用付補償(B型)	
賠償事故	身体賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円		
	財物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円		
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円		
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円		
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円		
お見舞い等	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円		
	徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円		
被害者対応費用(1名につき)	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円		
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度		
	傷害見舞費用			死亡時 100万円 入院時 1.5～7万円 通院時 1～3.5万円	

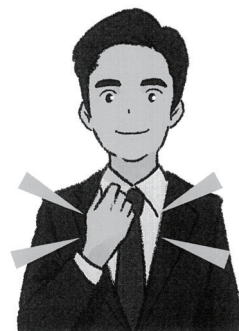
保険期間 1年

▶ 年額保険料(掛金)	
定員	基本補償(A型)
補基 償本 A型	1～50名 35,000～61,480円 51～100名 68,270～97,000円 100名以降1名～10名増ごと 1,500円
付見 舞費 用 B型	基本補償(A型) 保険料 + 【見舞費用加算】 定員1名あたり 入所：1,300円 通所：1,390円

プラン2 施設利用者の補償

プラン3 職員等の補償

プラン4 法人役員等の補償



●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、雇用慣行賠償責任保険、役員賠償責任保険、サイバー保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険)です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
〈保険会社〉
TEL：03(3349)5137
受付時間：平日の9:00～17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL：03(3581)4667
受付時間：平日の9:30～17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

(SJ24-11108 より抜粋)

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償！！

令和7年度

ボランティア活動保険

商品パンフレットは
こちらから
(ふくしの保険ホームページ)



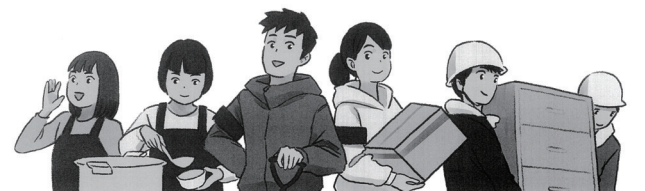
保険金額・年間保険料(1名あたり)

団体割引20%適用済／過去の損害率による割増適用

保険金の種類		プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円	
	後遺障害保険金		1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額		6,500円	
	手術 保険金	入院中の手術	65,000円	
		外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額		4,000円	
	地震・噴火・津波による死傷		×	○
賠償責任	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)	
年間保険料			350円	500円

<重 要>

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆年度途中でご加入される場合も左記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
〈保険会社〉
TEL：03(3349)5137
受付時間：平日の9:00～17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL：03(3581)4667
受付時間：平日の9:30～17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

(SJ24-10057 より抜粋)

県内施設・事業所の職員の皆さんのイロイロを探るアンケートや、イベント情報をお伝えします

ながさきの
ふくし

for WORKERS

のぞいてみて! うちのSNS

今回は、地域に密着した活動をしている長崎県内の社協のInstagramアカウントをピックアップしてご紹介します。ぜひ、お住まいの地域の社会福祉協議会のSNSアカウントをフォローして、チェックしてみてください!



今回紹介できなかった社協のSNSや、7月に開催するSNS講座の詳細はWEBで!

🔍 ながさきのふくしタイムライン



大村市社会福祉協議会 Instagram

- フォロワー数：664人(5/8現在)
- 大村市社協で行っている福祉サービスや様々な地域の福祉活動の様子などを発信しています。



高齢者向けの介護予防や生きがいづくりの場「伊勢町ふれあい館」で行われたイベントの様子を発信しています。中学生との交流会やコンサートなど、地域の皆さんの楽しそうな表情に注目!

大村市社協の情報発信として隔月に発行している社協だより「かけはし」の発行情報です。紙面の内容やこれまでのバックナンバーは大村市社協のウェブサイトからもチェックできますよ!

大村市社協が取り組む福祉人材研修事業のひとつの介護職員初任者研修の様子です。実習の様子を写真で見ることができます!



長崎県社会福祉協議会総務企画課 Instagram

- フォロワー数：529人(5/8現在)
- 寄付寄贈品の贈呈式や県社協主催の研修の様子などをお届け中! 県社協ウェブサイト内情報ポータルサイト「ながさきのふくし TimeLine」の内容も抜粋して発信しています。



welなが(ふくしのお仕事ステーション) Instagram

- フォロワー数：1,976人(5/8現在)
- 「福祉の仕事」の無料職業紹介所として、県内の福祉のお仕事情報や福祉の仕事の魅力を発信!



SNS 講座

【日時】7月30日(水)
13:30

SNSは、今やウェブサイトや広報誌などと並び、組織にとって重要な情報発信のツールとなっています。長崎県社協では、まだSNSの運用をしていない法人・事業所の皆さま向けにアカウントの作成方法から画像加工の仕方など初歩的な SNS の使い方について具体的に学べるオンライン講座を予定しています。SNS 運用の第一歩として、ぜひご参加ください! 参加申込は<長崎まなびステーション>から!



編集後記

長崎県社協のロゴマークが完成しました! このコーナーの右端の緑のマークです。誰にでも開かれた扉をモチーフに、悩んでいる人と各分野の専門家との「出会いをつなぐドア」を長崎県社協に見立て、どんな声でもしっかり受け止める姿勢をイメージしています。象の耳にも見える大きなドア。"しっかり聴く"ことを大切にしていきたいと思っています。

